



四季想「夜雪」	1	❖放射路	
お客様に新しい価値の提案を —平成28年缶詰業界新年賀詞交換会—	2	食品・流通	33
企業最前線～経営者に聞く～④⑤	6	鮭鱒工船だった信濃丸の数奇な一生 ～いま日本の海洋力を問う～(全11回) 第2回 商船隊増強を急げ。巨船15隻を一挙に	35
谷尾食糧工業株式会社		1930年代に北洋で鮭鱒缶詰を製造した工船の代表、信濃丸、その前身は北米航路の華やかな定期船だった。日露戦争では仮装巡洋艦、晩年は引揚船と役割を変えた。本稿は、数奇な船歴を経た「信濃丸」のあとを辿り、日本の海洋力の将来を考える。(全11回)	
昭和5年の創業時から餡製品の製造販売を行い、現在は製餡業界のパイオニアとしてこれまで開発してきた餡製品の豊富なラインアップを強みとしている。併せて、果実、野菜缶詰、うずらの卵、ゼリー等、多様な製品の開発、販売を行い、「社会的企業へ」との思いで経営を進めている。		ニュース&トピックス	46
第64回技術大会の概要	8	缶詰、びん詰、レトルト食品生産数量 (2015年1～9月期1次集計分速報)	50
日本缶詰びん詰レトルト食品協会		レトルト食品の生産個数変化	75
第64回技術大会は昨年11月に盛岡市で開催された。本稿では、大会で発表された22編の研究内容について、①微生物分野、②加熱殺菌技術、③容器および密封技術、④品質および製品開発の4部門に分けて紹介する。		日本缶詰びん詰レトルト食品協会	
第64回技術大会特別講演 多様化する消費者ニーズの中で市場が求める商品とは	13	こちらケベックNo.238	83
—缶つまの誕生から定着までの軌跡—		缶詰、びん詰、レトルト食品全国販売データ 2015年12月品目別商品別金額シェア	92
大谷武史		＊平成28年度缶詰時報年間予約購読申し込みについて	27
総合問屋国分(株)が開発から販売を行うオリジナル商品「缶つま」。お客様に支持される商品は何かを探し始めたことから起因した缶つまについて、本稿では缶つまのはじまり、成功への仕掛け、楽しみ方の提案、販売実績、売り場と売り方の考え方、開発、将来等について解説する。		缶詰短信	28
缶詰見聞・体感録 第62号 スペイン生ハム&缶詰旅行	19	業界消息	91
黒川勇人		魚肉ソーセージコーナー	39
容器詰食品のクレーム、事故を考察する(全11回) ＜10. 容器のトラブル—金属缶＞	22	日本介護食品協議会コーナー	102
五味雄一郎		缶詰輸入情報	40
缶詰見聞・体感録 第62号		研究所だより	103
スペイン生ハム&缶詰旅行		缶詰輸出情報	42
黒川勇人		協会日誌	104
容器詰食品のクレーム、事故を考察する(全11回) ＜10. 容器のトラブル—金属缶＞		缶詰関連統計情報	44
五味雄一郎		編集後記	106
缶詰見聞・体感録 第62号		海外ジャーナル	88
スペイン生ハム&缶詰旅行		表紙カット (株)日本出版制作センター レイアウト 澄田 静	
黒川勇人			
容器詰食品のクレーム、事故を考察する(全11回) ＜10. 容器のトラブル—金属缶＞			
五味雄一郎			
缶詰見聞・体感録 第62号			
スペイン生ハム&缶詰旅行			
黒川勇人			